



お知らせ

同時資料提供

山口県政記者クラブ・山口県政記者会
山口県政滝町クラブ・合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ・中国地方建設記者クラブ

新しい「^{さかえばし}栄橋」の通行を 平成29年3月30日(木)から開始します。

この度、広島県と山口県の境に位置する一般国道2号^{さかえばし}栄橋の架け替え工事が完成し、
平成29年3月30日(木)午前6時より通行を開始しますのでお知らせします。

これに伴い、一般国道2号の交通は現在の迂回路橋から新しい栄橋へ切り替わります。

栄橋は昭和17年に架設され、これまでに補修や補強を行ってきたものの、老朽化による損傷が激しいことから平成18年度より旧橋の架け替え工事を進めてまいりました。

工事期間中長きにわたり、道路利用者や周辺住民の皆様には、ご協力いただきありがとうございました。

引き続き迂回路橋および工事用の仮橋の撤去などの工事を進めていきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

〔栄橋の架け替えによる主な効果〕

整備効果① 信頼性の高い道路網の確保

広島県～山口県間を結ぶ第一次緊急輸送道路として信頼性の高い道路網が確保されます。

整備効果② 安全な歩行空間の確保

歩道が拡幅されることで、安全な歩行空間が確保されます。

問い合わせ先

○国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長

^か加 ^だ田 ^{あつみ}厚 (内線205)

(担当) 計画課長

^{よし}吉 ^だ田 ^{まさ}真 ^と人 (内線261)

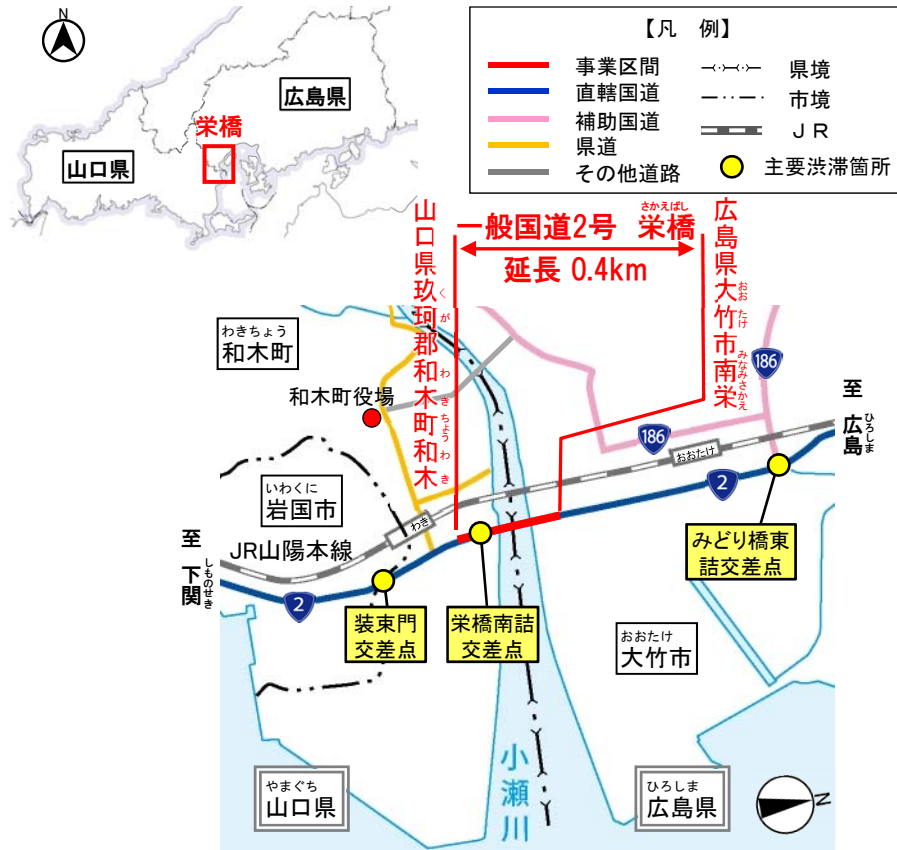
電話番号

(0835) 22-1819 (直通)

山口河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

事業の概要



計画概要

起 終 点	(起点) 広島県大竹市南栄二丁目 (終点) 山口県玖珂郡和木町和木五丁目
事業延長	0.4 km (うち、橋長173m)
橋梁形式	鋼4径間連続非合成钣桁橋
河川名	一級河川 小瀬川
事業化	H18年度
工事着手	H21年度
完 成	H29年3月30日



H18年2月27日撮影

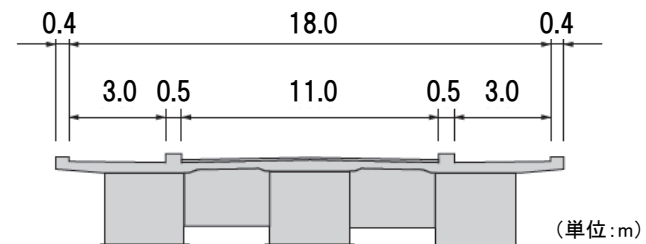


H29年2月28日撮影



※迂回路橋撤後のイメージ

標準断面図



整備効果①:信頼性の高い道路網の確保

- ・**栄橋**は昭和17年に架設され、これまでに補修や補強を行ってきたものの、コンクリートのひび割れや鉄筋の露出などの劣化が進行し、大規模地震が発生した場合の安定度が不足している状況でした。
- ・**栄橋**の架け替えにより、広島県～山口県間を結ぶ**第一次緊急輸送道路**として**信頼性の高い道路網**が確保されます。

◆旧橋の概要・調査結果

竣工年	昭和17年3月
橋梁形式	8径間鉄筋コンクリートゲルバーT桁橋
調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・平成14年時点で60年以上経過。補修や補強を行うものの、コンクリートのひび割れや鉄筋の露出など劣化が進行。 ・大規模地震では安定度が不足。

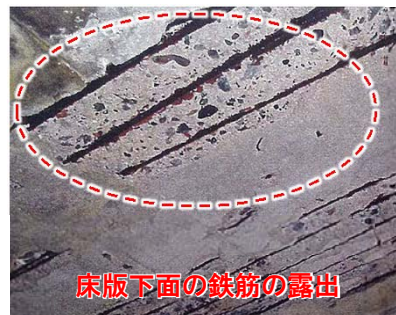
架け替え前の旧橋の外観



架け替え前の旧橋の老朽化の状況



H17年度撮影



H17年度撮影

◆広島県～山口県間の第一次緊急輸送道路の状況



**広島県～山口県間の
緊急輸送道路ネットワークの信頼性を確保**

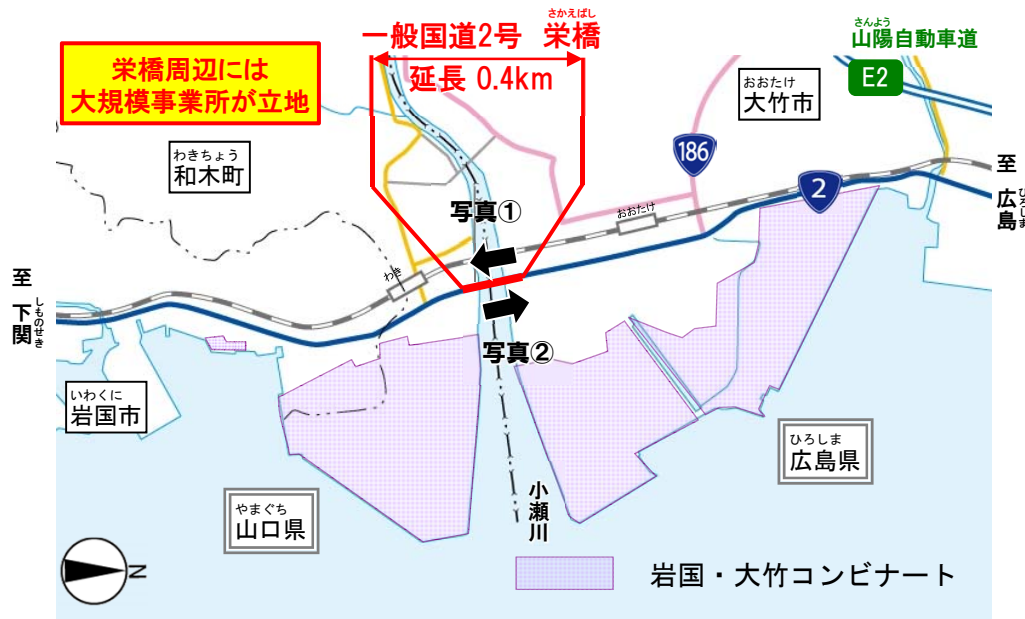
第一次緊急輸送道路

緊急輸送道路は、地震直後から発生する緊急輸送を円滑かつ確実に実施するために必要な道路であり、道路の耐震性が確保されているとともに、地震時にネットワークとして機能するもの

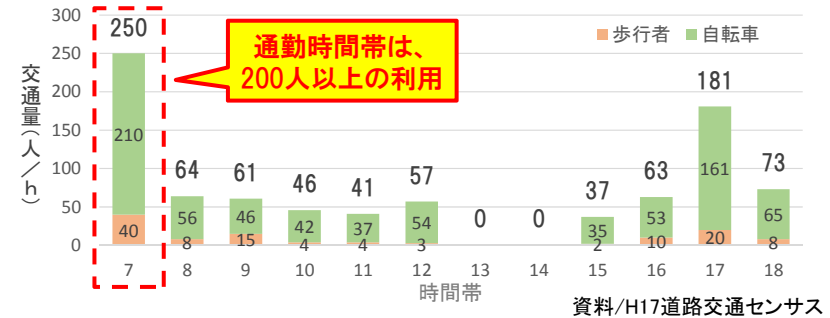
整備効果②:安全な歩行空間の確保

- ・栄橋は岩国・大竹コンビナートに立地する事業所等への通勤や通学など、多くの自転車・歩行者に利用されているものの、架け替え前の歩道幅員は狭く、すれ違いが困難で危険な状況でした。
- ・栄橋の架け替えにあわせて歩道が拡幅されることで、安全な歩行空間が確保されます。

◆栄橋付近の主な事業所の立地状況



◆架け替え前の栄橋付近の自転車・歩行者数

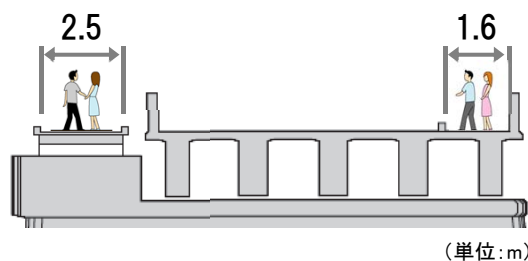


【写真①】架け替え前の歩道の状況

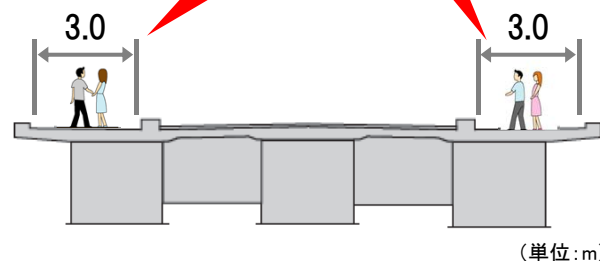
【写真②】自転車通勤の状況

◆架け替えに伴う歩道幅員の拡幅

架け替え前



架け替え後



安全な歩行空間を確保



【写真①】新しい栄橋の状況